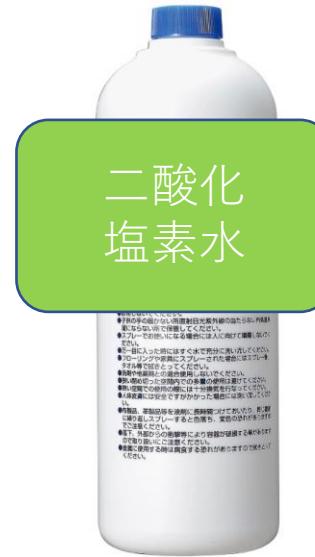


# 院内消毒における現場の課題

- ・少人数で運営しているため、余計な労力をかけられない
- ・他に優先しなければならない仕事がある
- ・消毒作業の複雑化  
(抗菌スペクトル用途に合わせた消毒剤の使い分け)

# 消毒作業の複雑化

- ・ 診察台・犬舎・床面・機器類など、用途に合わせて使い分けている
- ・ 使用するたびに希釈が必要で手間がかかる(手袋やマスクの着用も)
- ・ 希釈する際に原液に触れてしまうと、手荒れなどの心配がある
- ・ 希釈したものは長期保存ができないため、毎回準備しなければならない



# マイクロシンクリーナーをおすすめする理由

- ・ 幅広い抗菌スペクトル
- ・ 希釈の必要なし
- ・ 成分の安定性が高く、最長3年間の使用期限
- ・ 漂白や金属腐食の心配なし
- ・ 人体や環境への影響がない
- ・ 術野の消毒にも使用可能
- ・ 脳外科の手術中消毒にも使用可能



オーストラリアでは、新型コロナウイルス(COVID-19)  
対策製品として薬事認可されています!

# よく使われている環境用消毒剤との比較

製品名	マイクロシンAH クリーナー	ビルコン	消毒用アルコール
主成分	水、次亜塩素酸	次亜塩素酸ナトリウム	エタノール
有効性	細菌、真菌、ウイルスを 秒単位で死滅 芽胞菌○	細菌、ウイルス、真菌を死滅 (濃度による) 芽胞菌△	細菌、真菌、ウイルスを 死滅 芽胞菌×
安全性	皮膚、粘膜、呼吸器への 刺激なし	皮膚、粘膜、呼吸器への 刺激あり	皮膚、呼吸器、 粘膜への刺激あり
使い方	希釈の必要なし 対象物にスプレー ディフューザーで空間噴霧	希釈必要 (マスクや手袋を装着)	対象物にスプレー
利便性	金属腐食や変色の心配なし 空間噴霧が可能	金属腐食、変色する場合あり	引火性あり

# 使用可能な場所と物

漂白や金属腐食  
の心配なし

- 待合室
- 診察室
- 手術室
- ICU
- トリミングルーム
- 犬舎(ホテルスペース)



- 診察台
- パソコンのモニター
- マウス
- キーボード
- スマートフォン・携帯電話・PHS
- 照明スイッチ
- ドアノブ
- イス
- カウンター
- 壁
- CT
- MRI
- 輸血ポンプ
- など

# 動物病院での消毒実験結果

施設名	場所	使用製品	使用前	使用後
W動物病院	診察室	エアディフューザー	$1.8 \times 10^5$ 個	70個
	入院犬舎	マイクロシンクリーナー	$1.2 \times 10^2$ 個	40個
	診察台	マイクロシンクリーナー	$1.1 \times 10^7$ 個	<10
R動物病院	診察台	マイクロシンクリーナー	$2.0 \times 10^2$ 個	<10
	術野	マイクロシンクリーナー	80個	<10
	診察台	マイクロシンクリーナー	50個	20個
K動物病院	入院犬舎	マイクロシンクリーナー	10個	20個
	術野	マイクロシンクリーナー	70個	<10

ディフューザーは3h使用

術野(前)は、イソジン+70% イソプロピルアルコールを使い1時間後に採取  
100個以下は、衛生上問題なしと評価(厨房の衛生管理の場合)

# エアディフューザーによる空間除菌の実験結果

場所	設備	使用時間	使用前	1時間後	2時間後	6時間後	18時間後
診察室1	壁	1時間	0	0		0	
	ドアノブ		0	0		0	
	診察台		0	0		0	
診察室2	壁	2時間	0		0		$2.0 \times 10$
	ドアノブ		0		0		0
	診察台		0		0		$2.0 \times 10$
待合室	カウンター	1時間	0	$1.0 \times 10$ 個		0	
	ドアノブ		0	$1.0 \times 10$ 個		0	
	イス		0	$1.0 \times 10$ 個		0	

場所	設備	使用時間	使用前	人の出入り直後	人が出てから30分後
待合室	通路	1時間	$2.2 \times 10^2$	$4.8 \times 10^2$	$2.1 \times 10^2$

100個を超えると再洗浄(厨房の衛生管理条件の場合)100個以下は衛生上問題のないレベル  
 人の出入り直後は増えたが大きく増えなかつたことは評価できる  
 使用前にカビが140個あったが人が出てから30分後には0になっていた



# MicrocynAH® ANIMAL HEALTH で実現できること

- ・ 飼い主とペットの不安やストレスを軽減できる
- ・ 治療方法やケアのバリエーションが広がる
- ・ スタッフの方々の健康を守り、負担を軽減できる

